USB&IEEE1394 接続ハードディスク

HD-MIU2 シリーズ

ユーザーズマニュアル

Q&A インターネットで弊社製品の Q&A 情報を入手できます。
http://buffalo.jp/qa/index.html

本書の使いかた

本書を正しくご活用いただくための表記上の約束ごとを説明します。

表記上の約束

注意マーク .... ⚠注意 に続く説明文は、製品の取り扱いにあたって特に注意すべき事項です。この注意事項に従わなかった場合、身体や製品に損傷を与える恐れがあります。

次の動作マーク .... ↘次へ に続くページは、次にどこのページへ進めばよいかを記しています。

文中の用語表記

- Windows 搭載パソコンの場合、本書では、次のようなドライブ構成を想定して説明しています。
  C: ハードディスク　　　　　D:CD-ROM ドライブ
- 「IEEE1394」、「i.LINK」、「FireWire」は同じインターフェースです。本書では、「i.LINK」と「FireWire」を「IEEE1394」表記しています。
- 文中［　］で囲んだ名称は、ダイアログボックスの名称や操作の際に選択するメニュー、ボタン、チェックボックスなどの名称を表しています。
- 本書に記載されているハードディスク容量は、1GB ＝ 1000^3byte で計算しています。OS やアプリケーションでは、1GB ＝ 1024^3byte で計算されているため、表示される容量が異なります。
- 本書では、Micrsoft Windows Millennium Edition を WindowsMe、Windows98 Second Edition を Windows98SE と表記しています。

■ 本書に記載された仕様、デザイン、その他の内容については、改良のため予告なしに変更される場合があり、現に購入された製品とは一部異なることがあります。

■ 本書の内容に関しては万全を期して作成していますが、万一ご不審な点や誤り、記載漏れなどがありましたら、お買い求めになった販売店または弊社サポートセンターまでご連絡ください。

■ 本製品は一般的なオフィスや家庭の OA 機器としてお使いください。万一、一般 OA 機器以外として使用されたことにより損害が発生した場合、弊社はいかなる責任も負いかねますので、あらかじめご了承ください。

- 医療機器や人命に直接的または間接的に関わるシステムなど、高い安全性が要求される用途には使用しないでください。
- 一般 OA 機器よりも高い信頼性が要求される機器や電算機システムなどの用途に使用するときは、ご使用になるシステムの安全設計や故障に対する適切な処置を万全におこなってください。

■ 本製品は、日本国内でのみ使用されることを前提に設計、製造されています。日本国外では使用しないでください。また、弊社は、本製品に関して日本国外での保守または技術サポートを行っておりません。

■ 本製品のうち、外国為替および外国貿易法の規定により戦略物資等（または役務）に該当するものについては、日本国外への輸出に際して、日本国政府の輸出許可（または役務取引許可）が必要です。

■ 本製品の使用に際しては、本書に記載した使用方法に沿ってご使用ください。特に、注意事項として記載された取扱方法に違反する使用はお止めください。

■ 弊社は、製品の故障に関して一定の条件下で修理を保証しますが、記憶されたデータが消失・破損した場合については、保証しておりません。本製品がハードディスク等の記憶装置の場合または記憶装置に接続して使用するものである場合は、本書に記載された注意事項を遵守してください。また、必要なデータはバックアップを作成してください。お客様が、本書の注意事項に違反し、またはバックアップの作成を怠ったために、データを消失・破棄に伴う損害が発生した場合であっても、弊社はその責任を負いかねますのであらかじめご了承ください。

■ 本製品に起因する債務不履行または不法行為に基づく損害賠償責任は、弊社に故意または重大な過失があった場合を除き、本製品の購入代金と同額を上限と致します。

■ 本製品に隠れた瑕疵があった場合、無償にて当該瑕疵を修補し、または瑕疵のない同一製品または同等品に交換致しますが、当該瑕疵に基づく損害賠償の責に任じません。

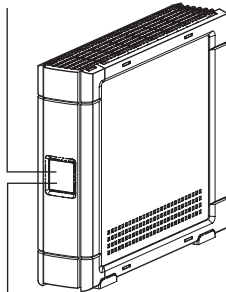
目次

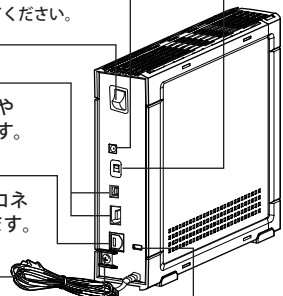
1 はじめに

本製品を使用する前に知っておいていただきたいことを説明しています。

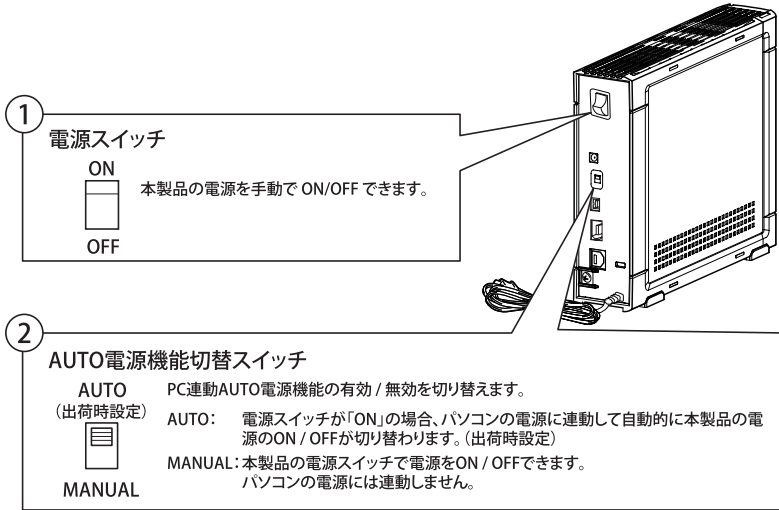
各部の名称

● 前面

パワーランプ（緑色）
ハードディスクが動作可能なとき
に点灯します。

アクセスランプ
アクセス時に点灯します。
USB2.0 接続時： 赤色
USB1.1 接続時： 緑色
IEEE1394 接続時： オレンジ色

● 背面

付属品の確認は別紙の「はじめにお読みください」を参照してください。

電源の ON/OFF

本製品の電源は、「PC 連動 AUTO 電源機能 」によってパソコン本体の電源 ON/OFF に合わせて自動で ON/OFF することも、手動で ON/OFF することもできます。
出荷時は、PC 連動 AUTO 電源機能が有効になっています。

⚠注意 「PC 連動 AUTO 電源機能 」使用時の注意

- **本製品を IEEE1394 で接続している場合、DV カメラなど他の IEEE1394 機器を本製品に接続すると自動的に本製品の電源が ON になり、パソコンの電源には連動しなくなります。この場合は、本製品の電源スイッチを操作して ON/OFF 切り替えしてください。**
- **「AUTO」でお使いの場合、お使いの環境によっては正常に認識しないことやパソコンの電源に連動しないとがあります。この場合は MANUAL にしてお使いください。**
- **パソコンの電源スイッチを OFF にしてから本製品の電源ランプが消えるまでに少し時間がかかることがあります。**
- **AC アダプタ付きの USB ハブに本製品を接続した場合、パソコンの電源スイッチを OFF にしても本製品の電源ランプが消えないことがあります。本製品の電源スイッチを OFF にするか、USB ハブから本製品を取り外してください。**

2 セットアップ

本製品のセットアップ手順を説明しています。

セットアップ

別紙「はじめにお読みください」に記載の手順でセットアップしてください。

セットアップ時の注意

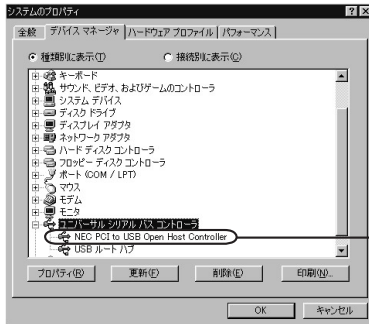
Mac OS、Windows 共通の注意

- **本製品は、出荷時に FAT32 形式（1 パーティション）で論理フォーマットされています。**
  Mac OS X 10.4 以降と Windows を併用する場合や Windows Me/98SE/98 でのみ使用する場合は、そのままお使いください。
  Mac OS X 10.4 以降でのみ使用される場合や、Mac OS X 10.3 以前および Mac OS 9 をお使いの場合は、Mac OS 拡張形式で初期化してください。
  Windows Vista/XP/2000 でのみ使用される場合は、NTFS 形式でフォーマットすることをお勧めします。
- **本製品を複数の領域に分けてご使用になる場合は、ご使用の前に初期化（フォーマット）してください。**
- **フォーマット方法は、画面で見るマニュアル「フォーマット / メンテナンスガイド」を参照してください。**

Mac OS の注意

- **本製品をパソコンに接続すると、アイコン（、、 のいずれか）がデスクトップに追加されます。**

Windows の注意

● Windows98（Second Edition を除く）を使用しているときは、次の確認を行ってください。
①［マイ コンピュータ］を右クリックします。
②メニューが表示されたら、［プロパティ］をクリックします。
③［デバイス マネージャ］をクリックします。
④［ユニバーサル シリアル バス コントローラ］の下に表示されているデバイス名を確認します。

［NEC PCI to USB Open Host Controller］と表示されている場合は、Windows98 System Update をインストールする必要があります。［NEC PCI to USB Open Host Controller］が表示されていない場合は、Windows98 System Update のインストールは不要です。

※ Windows98 System Update は、マイクロソフト社の Windows Update サイト（http://windowsupdate.microsoft.com/）でインストールができます。

メモ
・本製品は、出荷時に FAT32 形式（1 パーティション）で論理フォーマットされていますので、通常は改めてフォーマットする必要はありません。
・本製品を複数の領域に分けてご使用になる場合は、ご使用の前にフォーマットしてください。
【画面で見るマニュアル「フォーマット / メンテナンスガイド」】

● Windows2000 を使用している場合、セットアップ中に［新しいハードウェアの検出ウィザード］が表示されることがあります。この場合は、ウィザード画面の［完了］をクリックしてください。
「このデバイス用のソフトウェアはインストールされましたが、正しく動作しない可能性があります。」と表示されますが、本製品は正常に動作します。

次のページへ続く

●本製品のドライバがインストールされると、［デバイス マネージャ］（※）に次のデバイスが追加されます。

※［デバイス マネージャ］は次の方法で表示できます。

Windows Vista ....［スタート］をクリック→［コンピュータ］を右クリック→［管理］をクリック→「続行するにはあなたの許可が必要です」と表示されたら［続行］をクリック→［デバイスマネージャ］をクリック

Windows XP/Server 2003 ....［スタート］をクリック→［マイ コンピュータ］を右クリック→［管理］をクリック→［デバイス マネージャ］をクリック

Windows 2000 ....［マイ コンピュータ］を右クリック→［管理］をクリック→［デバイス マネージャ］をクリック

Windows Me/98SE/98 ....［マイ コンピュータ］を右クリック→［プロパティ］をクリック→［デバイス マネージャ］をクリック

• USB 接続の場合

使用する OS	追加場所	追加デバイス名
Windows Vista	ユニバーサル シリアル バス コントローラ	USB 大容量記憶装置
	ディスクドライブ	ユニットドライブ名
WindowsXP/2000/Server 2003	ディスクドライブ	ドライブユニット名　USB Device
	USB(Universal Serial Bus) コントローラ	USB 大容量記憶装置デバイス
WindowsMe	ディスクドライブ	ドライブユニット名
	ユニバーサル シリアル バス コントローラ	USB 大容量記憶装置デバイス ※緑色に白字で「？」が表示されますが、これは Windows 付属の汎用ドライバがインストールされたためです。本製品は正常に動作していますので、そのままご使用ください。
	記憶装置	USB ディスク
Windows98SE/98	ディスクドライブ	ドライブユニット名
	ユニバーサル シリアル バス コントローラ	BUFFALO USB Mass Storage Device
		BUFFALO INC. USB-SATA Bridge

• IEEE1394 接続の場合

使用する OS	追加場所	追加デバイス名
Windows Vista	ディスクドライブ	BUFFALO INC. HDD IEEE 1394 SBP2 Device
	SBP2 準拠 IEEE 1394 デバイス	SBP2 準拠 IEEE 1394 デバイス
WindowsXP/Server 2003	ディスクドライブ	BUFFALO INC.HDD IEEE 1394 SBP2 Device
	SBP2 IEEE1394 デバイス	SBP2 準拠 IEEE1394 デバイス
Windows2000	ディスクドライブ	BUFFALO INC.HDD IEEE 1394 SBP2 Device
WindowsMe	ディスクドライブ	ドライブユニット名
	SBP2	SBP2 Compliant IEEE1394 デバイス
	記憶装置	IEEE 1394 ディスク
Windows98SE/98	ディスクドライブ	ドライブユニット名
	SBP2	SBP2 Compliant IEEE1394 デバイス
	記憶装置	1394/USB ディスク

3 使いかた

使用上の注意

⚠注意 ・本製品に仮想メモリを割り当てないでください。本製品を取り外した際に、ハードディスク内のデータが破壊されるおそれがあります。
・本製品のアクセスランプが点灯または点滅しているときは、絶対に USB ケーブル、IEEE1394 ケーブルや電源ケーブルを抜いたり、パソコンの電源スイッチを OFF にしたりしないでください。データが破損するおそれがあります。
・パソコン本体の省電力モード（スタンバイ、休止状態、スリープなど）は無効にしてください。データが破損したり、省電力モードから復帰できないことがあります。

● Mac OS 9 や Mac OS X 10.0.4 ～ 10.3 をご使用の方は、本製品を使用する前に必ずフォーマット（初期化）してください。**【画面で見るマニュアル「フォーマット / メンテナンスガイド」】**

● 本製品はホットプラグに対応しています。
本製品やパソコンの電源スイッチが ON のときでも USB ケーブル、IEEE1394 ケーブルを抜き差しできます。ただし、必ず定められた手順に従って取り外してください。**【P13「本製品の取り外しかた」】**

⚠注意 本製品にアクセスしているとき（アクセスランプが点灯 / 点滅しているとき）は、絶対に USB ケーブル、IEEE1394 ケーブルを抜かないでください。本製品に記録されたデータが破損する恐れがあります。

● 複数の USB 機器と併用したいときは、弊社製 USB ハブ（別売）などを使用してください。

● パソコン本体と周辺機器のマニュアルも必ず参照してください。

● Windows や Mac OS 9、Mac OS X 10.3 以前をお使いの場合、本製品に OS をインストールすることができません。Intel 社製 CPU 搭載の Macintosh をお使いの場合、Mac OS X 10.4 以降をインストールできます（Intel 社製 CPU を搭載していない Macintosh では、インストールできません）。

●本製品は、別紙「はじめにお読みください」に記載の向きで設置してください。

⚠注意 動作中に本製品を移動させたり、設置方向を変えないでください。本製品の破損の原因となります。

● 本製品に物を立てかけないでください。
転倒して故障する恐れがあります。

● Windows Vista/XP 搭載のパソコンで使用する場合
本製品を USB1.1 準拠の USB コネクタに接続すると、「 高速 USB デバイスが高速ではない USB ハブに接続されています。（以下略）」と表示されます。そのまま使用する場合は、[×] をクリックしてください。

次のページへ続く

本製品の発熱について

本製品は筐体を利用して内部からの熱を放熱しております。筐体表面が熱くなりますが、異常ではありません。また、PC 連動 AUTO 電源機能を使用していると、電源が OFF の状態でも、待機電流のため少し温かくなります。熱がこもると故障の原因となりますので、次の事項は行わないでください。

・本製品にオプションファン「OP-FAN-WH」が付属している場合は、必ず取り付けてください。
・本製品を積み重ねて使用するときは、必ず別売または付属のオプションファン「OP-FAN-WH」を取り付けてください。
・本製品の上や周りに放熱を妨げるような物を置かないでください。
・本製品に布などをかぶせないでください。

● **FAT32 形式のハードディスクに保存できる 1 ファイルの最大容量は 4GB です。**
本製品は FAT32 形式でフォーマットされているため、1 ファイルの最大容量が 4GB となります。Windows Vista/XP/2000/Server 2003 や Mac OS をお使いの場合には、NTFS 形式や Mac OS 拡張フォーマット形式で本製品をフォーマット（初期化）すれば 1 ファイルが 4GB 以上のファイルでも保存できるようになります。

● **Windows Me/98SE/98 付属のドライブスペース 3 は使用しないでください。**
パソコンの動作が不安定になる恐れがあります。

● **Macintosh でリカバリするときは、本製品を取り外してください。**
取り外さないとリカバリできないことがあります。

● **本製品の動作時 、特に起動時やアクセス時などに音がすることがありますが 、異常ではありません 。**

TurboUSB について（Mac OS X 10.4.0 以降、Windows Vista/XP/2000 のみ）

TurboUSB とは、USB 接続時の転送速度を高速化する機能です。本製品の転送速度を高速化したい場合に有効化してください。

IEEE1394 で接続される場合は、以下の手順は必要ありません。
TurboUSB は、USB 接続時の転送速度を高速化する機能です。IEEE1394 接続時には効果がありません。

注意

- **対応 OS は、Mac OS X 10.4.0 以降、Windows Vista/XP/2000 です。**
- **USB2.0 接続のみ対応です。USB1.1 には対応しておりません。**
- **本製品に収録されている TurboUSB は、本製品専用です。他の製品は、有効になりません。また、他の製品に付属の TurboUSB で本製品の転送速度を高速化することはできません。**
- **本製品に Mac OS をインストールした場合は、TurboUSB を有効にしないでください。**
  TurboUSB を有効にした場合、Mac OS が起動しないことがあります。

Mac OS X 10.4.0 以降をお使いの場合

以下の手順で有効化してください。

1. **ユーティリティ CD をパソコンにセットします。**

2. **ユーティリティ CD 内の「TurboUSB Ver.XXX（XXX は数字）」フォルダにある「TurboUSB HDD Install」をダブルクリックします。**

以降は、画面の指示に従ってください。

- **TurboUSB を無効にする場合は？**
  ユーティリティ CD 内の「TurboUSB」フォルダにある「TurboUSB HDD UnInstall」をダブルクリックし、画面に従って無効にしてください。

Windows Vista/XP/2000 をお使いの場合

以下の手順で有効化してください。

1　ユーティリティ CD をパソコンにセットします。

Windows Vista をお使いの場合、自動再生の画面が表示されたら [DriveNavi.exe の実行] をクリックしてください。また、「プログラムを続行するにはあなたの許可が必要です」と表示されたら、［続行］をクリックしてください。

2　[オプション] → [TurboUSB を有効化します] を選択します。

以降は、画面の指示に従ってください。

● **有効 / 無効の設定方法**
[スタート]-[（すべての）プログラム]-[BUFFALO]-[TurboUSB]-[TurboUSB for HD-MIU2] を実行すると、有効 / 無効を切り替えられます。

※ **実行できない場合は、「有効化」手順で有効化した後、設定を行ってください。**

● **設定の確認方法**
TurboUSB が有効の場合、本製品を取り外すときに表示されるメニューに「TurboUSB」という文字が表示されます（P14 参照）。

● **TurboUSB が不要となったら**
TurboUSB 機能が不要になった場合は、[スタート]-[（すべての）プログラム]-[BUFFALO]-[TurboUSB]-[アンインストーラ] でアンインストールできます。

※ **本製品の TurboUSB をアンインストールすると、本製品以外の製品の TurboUSB 機能もアンインストールされます。本製品の TurboUSB 機能を停止させたい場合は、アンインストールせず無効に設定することをお勧めします。**

IEEE1394 接続時の書き込みに時間がかかる場合は？（Windows Vista/XP/ Server 2003 のみ）

IEEE1394 接続した場合、お使いの環境によっては書き込みに時間がかかることがあります（4GB のファイルをコピーするのに 10 分以上かかることがあります）。この場合、Windows の書き込みキャッシュが無効になっていることがありますので、以下の手順を行ってください。Windows の書き込みキャッシュを有効にし、書き込み時の処理能力を向上させます。

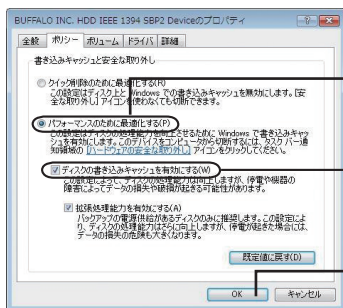
⚠注意　以下の手順を行うと、データの一部を書き込みキャッシュに保存し、処理速度を向上させます。そのため、本製品使用時に障害が発生した場合、書き込みキャッシュに保存されていたデータが破損・消失することがあります。本製品を取り外すときは、必ず P14「本製品の取り外しかた」の手順で行ってください。手順を守らないと、データが破損、消失する恐れがあります。また、停電の場合や機器の障害時なども、データが破損・消失する恐れがあります。本製品に保存したデータは、定期的にパソコンなどへバックアップすることをお勧めいたします。

1　以下の方法でデバイスマネージャを表示します。

Windows Vista .... ［スタート］をクリック→［コンピュータ］を右クリック→［管理］をクリック→「続行するにはあなたの許可が必要です」と表示されたら［続行］をクリック→［デバイスマネージャ］をクリック

Windows XP/Server 2003 .... ［スタート］をクリック→［マイ コンピュータ］を右クリック→［管理］をクリック→［デバイス マネージャ］をクリック

2　「デスクドライブ」の「BUFFALO INC. HDD IEEE 1394 SBP2 Device」を右クリックし、［プロパティ］をクリックします。

3

※ 手順②は、Windows Vista のみ選択できます。Windows XP/Server 2003 では手順②を行う必要ありません（表示されません）。

以上で完了です。

IEEE1394 機器の増設

次の図のように接続してください。

注意
- **本製品の電源を切ると、本製品以降に接続されている機器が使用できなくります。**
- **本製品を USB ケーブルで接続した場合、IEEE1394 機器を本製品に接続することはできません。**

● デイジーチェーンの場合

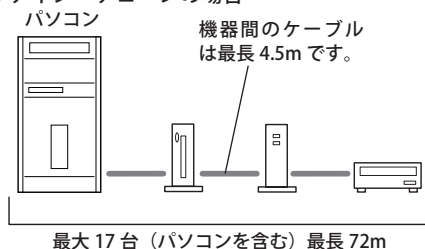
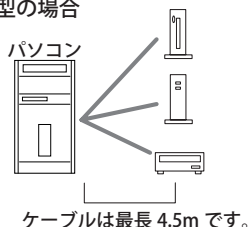
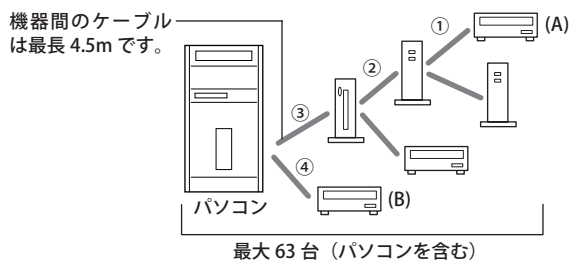
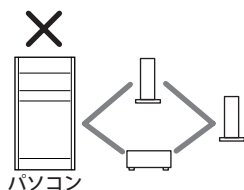
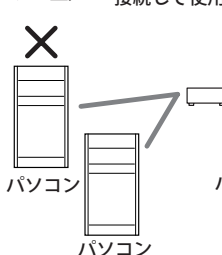
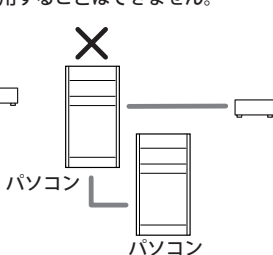
最大 17 台（パソコンを含む）最長 72m

● スター型の場合

パソコン

ケーブルは最長 4.5m です。

● ツリー型の場合

最大 63 台（パソコンを含む）

※ 終端から終端の機器の間に使用できるケーブル数は最大 16 本（16 ホップ）です。
左図の例での終端は (A) と (B) となり、その間のケーブル数は ①～④ の 4 本（4 ホップ）となります。

メモ **Windows98SE の場合、新しく IEEE1394 機器を接続したときに次の画面が表示されることがあります。その場合は、Windows98 Second Edition CD-ROM を CD-ROM ドライブにセットして［OK］をクリックしてください。IEEE1394 ドライバがインストールされます。**

「Windows98 Second Edition CD-ROM 上の（中略）が見つかりませんでした。」と表示されたときは、[ファイルのコピー元］に E:\WIN98 と入力し、[OK］をクリックします（下線部には CD-ROM ドライブのドライブ名を入力します）。
すでに IEEE1394 ドライバがインストール済みのときは、以前インストールしたドライバを使用します。［はい］を数回クリックしてください。

本製品の取り外しかた

パソコンの電源スイッチが ON のときは、次の手順で本製品を取り外します。

メモ パソコンの電源スイッチが OFF の時は、そのまま取り外せます。

Macintosh

⚠注意 必ず次の手順に従って取り外してください。次の操作を行わずに本製品を取り外すと、データが破損したり製品が故障する原因となります。

1 本製品のアクセスランプが消えていることを確認し、デスクトップにある本製品のアイコン（ 、 、 、 のいずれか）をゴミ箱（ または ）にドラッグアンドドロップします。

⚠注意 本製品に複数のパーティションを作成した場合は、すべてのパーティションのアイコンを、ゴミ箱にドラッグアンドドロップしてください。

左の画面は、Mac OS Ｘの例です。Mac OS Ｘの場合、本製品のアイコンをドラッグすると、ゴミ箱のアイコンが に変わります。

2 本製品を取り外します。

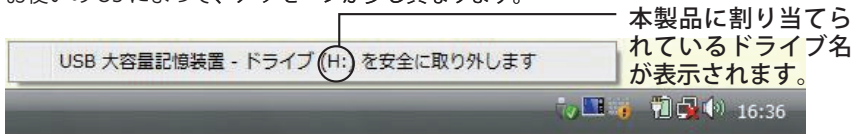
以上で、本製品の取り外しは完了です。

Windows Vista/XP/2000/Server 2003

⚠注意 **必ず次の手順に従って取り外してください。次の操作を行わずに本製品を取り外すと、データが破損したり製品が故障する原因となります。以下の説明では、Windows Vista の画面を例に使用しています。**
NTFS でフォーマットしたパーティションがある場合、以下の手順では取り外しできないことがあります。その場合は、パソコンの電源を OFF にしてから本製品を取り外してください。

1 **タスクトレイのステータス表示領域に表示されているアイコン (Windows Vista)/ (Windows XP/Server 2003)/ (Windows 2000)をクリックします。**

2 **メニューが表示されたら、[USB 大容量記憶装置（デバイス） - ドライブ（X:）を安全に取り外します] または [BUFALO INC HDD 1394 SBP2 Device - ドライブ (X:) を安全に取り外します] をクリックします。**

下線部には、本製品に割り当てられたドライブ名が表示されます。
お使いの OS によって、メッセージが少し異なります。

⚠注意 **TurboUSB を有効にしているときは、メニューに「TurboUSB」と表示されます。**

3 **「安全に取り外すことができます。」と表示されたら、[OK] をクリックし、本製品を取り外します。**

メモ Windows XP の場合は、[OK] をクリックする必要はありません（表示は自動的に消えます）。

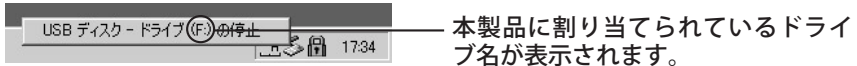
Windows Me

⚠注意 **必ず次の手順に従って取り外してください。次の操作を行わずに本製品を取り外すと、データが破損したり製品が故障する原因となります。**

1 **タスクトレイに表示されているアイコン をクリックします。**

2 **メニューが表示されたら、［USB ディスク - ドライブ (X:) の停止］ または [IEEE1394 ディスクードライブ (X:) の停止] をクリックします。**

下線部には、本製品に割り当てられたドライブ名が表示されます。

本製品に割り当てられているドライブ名が表示されます。

3 **「取り外すことができます。」と表示されたら、［OK］をクリックします。**

4 **本製品を取り外します。**

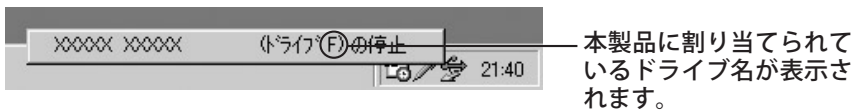
Windows 98SE/98（IEEE1394 接続の場合は Windows 98SE のみ）

⚠注意 **必ず次の手順に従って取り外してください。次の操作を行わずに本製品を取り外すと、データが破損したり製品が故障する原因となります。**

1 **タスクトレイに表示されているアイコン または をクリックします。**

2 **メニューが表示されたら、［ドライブ名（製品によって異なります）- ドライブ (X:) の停止］ または [IEEE1394 ディスクードライブ (X:) の停止] をクリックします。**

下線部には、本製品に割り当てられたドライブ名が表示されます。

本製品に割り当てられているドライブ名が表示されます。

3 **「取り外すことができます。」と表示されたら、［OK］をクリックします。**

4 **本製品を取り外します。**

⚠注意 **IEEE1394 機器（本製品を含む）は、必ず終端に接続したものから取り外してください。終端ではない機器を取り外すと、次の警告画面が表示されます。**

4 付録

仕様

※ 最新の製品情報や対応機種については、カタログまたはインターネットホームページ（buffalo.jp）を参照してください。

項目		仕様
準拠規格		USB Specification Rev2.0、 IEEE 1394-1995 規格、 IEEE 1394a-2000 規格
転送速度		最大 480Mbps（USB2.0）（※ 1)、最大 12Mbps（USB1.1）、 最大 400Mbps（IEEE1394a）
コネクタ		USB： USB コネクタ シリーズ B × 1 IEEE1394：4 ピンコネクタ× 1、6 ピンコネクタ× 1
セクタ容量		512Bytes
シークタイム		最大 11msec
出荷時フォーマット形式		FAT32(1 パーティション)
外形寸法		45(W) × 163(H) × 200(D)mm（突起物含まず）
消費電力		最大 25W、平均 17W
電源		AC100V、50/60Hz
動作環境	温度	5 ～ 35℃
	湿度	20 ～ 80%(結露なきこと)
対応機種		USB コネクタまたはを標準搭載する次のパソコン ・DOS/V 機（OADG 仕様） ・Apple 製 Macintosh G3/G4/G5(※ 2) ・Intel 社製 CPU を搭載した Macintosh 弊社製 USB ボード (別売) または IEEE1394 ボード（別売）を搭載した次のパソコン ・DOS/V 機 (OADG 仕様)
対応 OS	DOS/V 機	Windows Vista/XP（Media Center Edition を含む）/2000、 Windows Server 2003、WindowsMe(Millennium Edition)、 Windows98SE(Second Edition)、Windows98（※ 3）
	Macintosh（※ 4）	Mac OS 9.1 以降、Mac OS X 10.0.4 以降

※ 1 本製品を、USB2.0 で規定されている HS モード（最大転送速度 480Mbps）で使用するには、弊社製 USB2.0 インターフェース（または USB2.0 に対応したパソコン本体）が必要です。

※ 2 iMac DV で本製品を使用する場合は、Mac OS のバージョンが 9.1 である必要があります。

※ 3 Windows98 では、本製品を IEEE1394 コネクタに接続して使用することはできません。

※ 4 USB2.0 で使用するには、Mac OS のバージョンが 10.2.7 以上である必要があります。